



MISATO Town Assembly

議会だより

2017 **10** No.44

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



日本の「食」を支える



目次

- 9月定例会……………2～4P
- 一般質問 9名登壇……………5～8P
- 委員会活動・議会活動……………9P
- 議会改革に関するアンケート結果……………10～13P
- 議会活動・編集後記……………14P

現地調査 = 9月定例会会期中、平成28年度決算等の執行状況確認のため、現地調査を実施しました =

【調査の対象】

- 空家再生等推進事業（北郷辰ノ元地区） ○美郷北学園テニスコート整備工事
- 学校施設環境改善交付金事業（北郷地区教職員住宅）
- 防災・安全交付金事業（北郷：町道入下・長野線法面補修工事）
- 地方創生道整備交付金事業（西郷：町道和田・上八峡線改良工事）
- 堆肥舎設置事業（西郷：下八峡堆肥利用組合）
- 農業生産組織（担い手）育成強化事業（新規就農給付金：南郷地区大山氏）
- 県単集落防災事業（南郷川上迫地区） ○危険木除去費等助成事業（南郷又江の原地区）
- 美郷南学園プール改修工事



美郷北学園テニスコート整備



下八峡堆肥利用組合堆肥舎



県単集落防災事業(南郷川上迫地区)

【平成29年度 補正予算の概要】

| 会計別 | | 補正予算額 | 補正後予算額 |
|-------------|-----------|-----------|------------|
| 一般会計 | | 2億4,734万円 | 77億9,634万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 1,287万円 | 13億4,764万円 |
| | 介護保険事業 | 5,987万円 | 11億6,576万円 |
| | 後期高齢者医療事業 | 1,013万円 | 2億5,279万円 |
| | 簡易水道事業 | 3,089万円 | 2億3,497万円 |
| | 農業集落排水事業 | 993万円 | 1億2,929万円 |
| 国民健康保険診療所事業 | | △38万円 | 3億5,389万円 |

一般会計歳出の主なもの

- 旧水工房跡地前広場舗装工事（各種イベント・観光施設の駐車場等として利用）……………700万円
- 商工業振興事業（旧明和繊維工場一部改修工事）……………2,747万円
- 【旧明和繊維工場を改修し、旧黒木小学校校舎跡地の一部と共に誘致企業に貸し出し、ポータブル燃料電池システムを製造する】
- 旧神門小学校解体・整地工事（昭和38～39年度建築・総面積1,667㎡）……………3,200万円
- 農地・農業用施設災害復旧事業（5月豪雨及び台風5号災害：町内5箇所）……………1,600万円
- 林業施設災害復旧事業（台風5号災害：西郷地区2路線2箇所）……………2,000万円
- 道路橋梁災害復旧事業（台風5号災害：南郷地区4路線・西郷地区1路線）……………5,200万円

旧神門小学校



旧明和繊維工場
(北郷地区)



◆美郷町定住促進賃貸住宅家賃補助金が支給されます

町内の賃貸住宅に入居する世帯で、実質家賃負担額が4万円を超える世帯に対し、4万円を控除した額を補助することで、町内への定住促進を図るものです。（平成29年10月1日施行）

◆町営住宅の使用料が約23%減額されます

教職員住宅を除く町営住宅230戸の使用料を平均で約23%減額し、入居者の負担を軽減することで町内への定住促進を図るものです。（平成29年10月1日施行）

決算認定 【平成28年度 歳入歳出決算】

| 会計別 | | 歳入 | 歳出 |
|-------------------|-------------------|-------------|-------------|
| 一般会計 | | 83億4,682万円 | 80億5,204万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 13億1,045万円 | 12億9,942万円 |
| | 介護保険事業 | 11億541万円 | 10億5,820万円 |
| | 後期高齢者医療事業 | 2億2,252万円 | 2億2,196万円 |
| | 簡易水道事業 | 3億6,558万円 | 3億3,269万円 |
| | 農業集落排水事業 | 1億2,759万円 | 1億1,567万円 |
| | 国民健康保険診療所事業 | 3億4,391万円 | 3億3,654万円 |
| | 国民健康保険病院事業(収益的収支) | 5億6,779万円 | 5億8,935万円 |
| 国民健康保険病院事業(資本的収支) | | 6,777万円 | 8,313万円 |
| 合計 | | 124億5,781万円 | 120億8,896万円 |

上記8件の決算認定について「決算等審査特別委員会」を設置し審査した結果、原案のとおり認定すべきものと決定しました。なお、審査意見として5項目を付記しました。

- ①当初予算に計上された事業で、年度末に施行した事業もあったようである。今後、各事業の進捗状況の把握を4半期毎に行うなど適正な事業実施に取り組むこと。
- ②収入未済額については、毎年度指摘しており、平成27年度決算審査時に「町長の強いリーダーシップのもと、公平公正な観点から全庁的に収納事務を行うこと」と指摘したにもかかわらず、収入未済額が減らない状況であり、極めて遺憾である。公債権・私債権を含め、債権回収の詳細なマニュアルを整備するとともに、町長以下、全職員が危機感を持って、更なる収納改善を行うこと。
- ③温泉の経営、特にレイクランド西郷のレストラン部門については、もう少し踏み込んだ経営改善の指導を行うこと。
- ④定住対策など、実際に美郷町が行っているにもかかわらず広く県民（住民）に知られていない状況がある。報道機関を活用するなど、もっと町のPRを積極的に行うこと。
- ⑤放課後や学校の長期休業期間（夏休み・冬休み・春休み）の児童預かりについては、子育て支援・就労支援の一環としての制度の統一化を行うこと。

平成28年度 主な整備事業



役場新庁舎(平成29年5月完成)
建設工事費(平成29年度への繰越を含む)6億3,121万9千円



西郷中学校体育館(床・屋根)改修工事
4,746万3千円

9月 定例議会

平成29年9月定例議会は、9月1日～15日までの15日間開催され、平成28年度決算認定ほか平成29年度一般会計及び特別会計補正予算等27件の議案等が提出され、いずれの議案も原案のとおり認定、可決しました。主な内容は、次のとおりです。

町政を問う

一般質問

一般質問とは、議員が本会議で町政全般にわたり、町長等の執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する指針等について質問することです。

本議会では一問一答方式で、議員ひとりの持ち時間は40分です。

平成29年第3回定例会の一般質問は、9月4日、5日の2日間の日程で行われ、9名の議員が登壇しました。本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

【問】高齢者並びに身体の不自由な方々のゴミ出し対策については、昨年議会の答弁で検討を行うとのことであったが、検討がなされたものか。当日の朝8時までにゴミを出すということは、特に悪天候の場合等の折、大変苦労されているので対応が必要と思われる。

【答】特にその件について結論は出していないが、役場の担当課も含めて、

【問】保護者の就労支援及び児童の健全育成のため、子育て支援策の一環として、北郷では夏、冬、春休み期間中に一年生から六年生までを預かる児童クラブが実施されている。一方、西郷及び南郷では夏休み期間中に一年生から三年生までしか預かっていないこと、また冬、春休み期間中は実施をしていない。一本化に統一した手厚い子育て支援が必要と思われるが考えを伺う。



園田 義彦 議員

子育て支援策について

【問】整備の最終的段階に入ったら、十分検討の一つになる。

【答】現在の計画はない。路線内でのカーブとか雨水で掘れたりしている箇所を

【問】北郷の「町道下角・秋元線」は起点から2ヶ所の未改良箇所延長900メートルがある。改良計画はないのか伺う。



新玉 卓教 議員

町道・林道の整備について

どのような対策がいいのかは個別に解決していったほうが良いと考えるので、そういったことで今後進めていきたい。



町道下角・秋元線

【問】小学校までの子どもたちに年一回図書券配布できないか伺う。

【答】平成22年から絵本配布事業で町内の2歳から3歳児に図書カードの配布をしている。小学生については、町内各図書館に図書券を充実すること

【問】自家用車の場合も破損等についても保険の対象になる。

【答】現在計画はない。林道だから水源の管理に支障を来さないように、今後維持管理をする。

【問】河川消防水利への進入路整備及び消防用軽トラックの配備について

【問】河川消防水利への進入路整備及び消防用軽トラックの配備について

請願

■請願第4号 南郷水清谷、町道小又～日平線の未舗装区間舗装化の請願書
 請願者 南郷水清谷 松田 常喜 和田 哲由 鶴田 五雄 (他10名)



町道小又～日平線

南郷水清谷、蕨野～滝の内地区の町道小又～日平線は全長4,212mの内、残り1920.4mは町道でありながら未だ砂利道であることから、早期舗装化を求め

【審議結果：採択】

提出された議案と議決結果

| 議案番号 | 議案名 | 結果 |
|--------|--------------------------------------|----------|
| 議案第51号 | 美郷町税条例の一部を改正する条例 | 可決(全員一致) |
| 議案第52号 | 町道路線の認定について | 可決(全員一致) |
| 議案第53号 | 美郷町教職員住宅条例の一部を改正する条例 | 可決(全員一致) |
| 議案第54号 | 美郷町営賃貸住宅条例の一部を改正する条例 | 可決(全員一致) |
| 議案第55号 | 美郷町公の施設条例の一部を改正する条例 | 可決(全員一致) |
| 議案第56号 | 美郷町使用料徴収条例の一部を改正する条例 | 可決(全員一致) |
| 議案第57号 | 平成29年度美郷町一般会計補正予算(第2号) | 可決(全員一致) |
| 議案第58号 | 平成29年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) | 可決(全員一致) |
| 議案第59号 | 平成29年度美郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号) | 可決(全員一致) |
| 議案第60号 | 平成29年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) | 可決(賛成多数) |
| 議案第61号 | 平成29年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) | 可決(全員一致) |
| 議案第62号 | 平成29年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) | 可決(全員一致) |
| 議案第63号 | 平成29年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第2号) | 可決(全員一致) |
| 認定第1号 | 平成28年度美郷町一般会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第2号 | 平成28年度美郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第3号 | 平成28年度美郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第4号 | 平成28年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第5号 | 平成28年度美郷町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第6号 | 平成28年度美郷町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第7号 | 平成28年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員一致) |
| 認定第8号 | 平成28年度美郷町国民健康保険病院事業会計決算認定について | 認定(全員一致) |
| 請願第4号 | 南郷水清谷、町道小又～日平線の未舗装区間舗装化の請願書 | 採択(全員一致) |

議案の表決結果(上記結果のうち全員一致を除く) ●反対 ※森田議員は議長であるため表決には加わりません。

| 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | |
|--|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 新玉卓教 | 小田照男 | 甲斐栄 | 小路文喜 | 園田義彦 | 甲斐勲一 | 甲斐秀徳 | 富井裕瑞 | 黒田仁志 | 尾上忠保 | 那須富重 |
| 議案第60号 平成29年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) | | | ● | | | | | | | | |

定例会期日程、一般質問通告一覧を掲載しておりますのでご覧ください。

宮崎県美郷町 検索

9月定例会には、ご多用の中、24名の方に傍聴にお越しいただきました。ありがとうございました。

傍聴席へどうぞ!! お問い合わせは議会事務局へ (電話66-3607)

次の定例会は、12月6日(水)開会予定です。

傍聴は先着順となります。また、傍聴席には限りがありますので、団体で傍聴される場合は、事前にご連絡ください。皆様の傍聴をお待ちしております。

第4次美郷町行政改革大綱について



小田 照男 議員

〔1〕未収金徴収対策について
①町税等の滞納解消のため、町税等収納改善対策委員会等で努力されているが、その成果について。

〔答〕町長)対策委員会を1回開催する等して未収金対策に努めた。結果として過年度分の1,600万を徴収した。

②未収金の大きい奨学金返還金、国民健康保険税、町税の28年度徴収率は、税が18%であるのに対し、奨学金返還金はわずか6%と大きな差がある。この結果について、また向こう3年間の徴収目標も税が60%であるのに対し、奨学金返還金はわずか16%とあるがその根拠は。

〔答〕町長)奨学金返還金は合併前のものがほとんどで、本人や保証人がいない等で徴収が難しい。

〔答〕(教育長)長期の滞納分対策として、

〔答〕(教育長)3幼稚園ではサービス内容が違っており、それをなくし、その後条例改正が行われると思っ

て、弁護士に債権回収代行を委託している。3年間の徴収率を16%としたのは、回収代行を委託するとして目標額を定めた。
何もせず回収代行によって集めてもらうという消極的なことで多額の滞納は改善されない。教育長として収納率を16%でなく50%を目標にして取り組みはできないか。
〔答〕(教育長)保証人等にもお願いしながら努力する。
③28年度に実施した債権回収代行については、その手数料として回収額の約30%を支払っており、29年度予算でも同様である。こうしたことを今後も続けられるのか。そうすることとは他の未収金徴収に苦勞している職員がいることからして不公平であり無駄な投資では。
〔答〕町長)継続については慎重に考えなければならぬと考えている。
〔2〕補助金制度の見直しについて
①町単独の補助金を3カ年で10%削減するとの案があるが、本年度分の5%削減の現況は。またどういった方法で進めるのか。
〔答〕今年度は目標内に抑制されている。今後は多面的に判断しながら執行していく。
補助金は直接町民に関わるものがほとんどで、町民には既得権的考えがあり、反発が予想され、町長の英断が必要。
〔答〕英断は必要であるが、議員の理解も必要。団体、事業者等が結果を出すためには、行政支援は必要であり、十分検討して進めたい。
②補助事業の効果には事後検証が欠

かせないと共に、しっかりフォロワーしなければならぬと思うが。
〔答〕後継者も育ち生産も伸びているし、新たにやろうとする意欲のある者も出ている。今後しっかり検証しサポートしていく。
〔3〕使用料、手数料等の見直しについて
①「町民サービスの受益に応じて公正な負担を求めるとしているが、どういったものを見直すのか。
〔答〕全体を対象に町民の負担等を考慮し、見直すことになる。
受益に応じて負担を求めることからして、水道使用料の基本料金が10tとなつてはいるが、一人暮らし高齢者等これを大きく下回っていることから、料金体系を見直すべきでは。
〔答〕十分検討して新年度までに結論を出す。

3つの幼稚園の保育料が異なるのは公平公正でないとの前回の議会指摘した折、「統一しなければならぬ」「検討する」との答弁であったが、今議会に改正条例が出ないのはどういふことか。
〔答〕(教育長)3幼稚園ではサービス内容が違っており、それをなくし、その後条例改正が行われると思っ

そのことが行政サービスが公正でないということ。不利益を被っている町民がいれば、即改善するのが行政の責任では。
〔答〕町長)再度検討して、新年度に向けて改正する。

〔答〕議会最終日まで検討する。

〔答〕(教育長)日頃より教師一人一人が、いろいろな悩みを抱える児童生徒の良き理解者となるよう、一人一人に寄り添うよう生徒指導や支援体制の充実が努めている。

南郷温泉の運営について



尾上 忠保 議員

①南郷温泉利用者からの要望が多い「電気風呂」について、レイクランド西郷と同様に整備できないか。
〔答〕以前から要望はあり検討はしているが、設置については状況を見ながら、また、南郷温泉とも協議をしながら今後進めていきたい。

②郷土の食材を使った「薬膳料理」による利用者の増加方策について検討できないか。
〔答〕薬膳料理については、昨今の健康志向から非常に良い取り組みであると認識している。材料調達や値段設定等で様々な課題があると思うので、調理担当とともに検討を進めてみたい。

〔問〕災害への備えについて今年度の九州北部豪雨での災害は他人ごとではなくどこで起こるか分からない。災害を未然に防ぐためにも上流の山林等の砂防工事が必要であると思うが。
〔答〕近年想定していない災害が多く発生している。国も防災事業に対する基準を見直すことになると思うので、積極的に国、県へ治山・治水対策事業の導入働きかけを行いながら対

7.6%の人が当事者になるといわれている。子供が当事者になった場合、戸惑いなど沢山の問題が起こる可能性がある。学校でも対策を講じる必要があると考える。
〔答〕(教育長)日頃より教師一人一人が、いろいろな悩みを抱える児童生徒の良き理解者となるよう、一人一人に寄り添うよう生徒指導や支援体制の充実が努めている。

美郷町への林業大学の誘致活動について



甲斐 栄 議員

策に努めたい。また、災害未然防止のため、行政としてもいろいろな研究をしながら取り組みをし、国への要望も引き続き行っていきたい。

〔問〕観光事業について北郷椎野地区あじさいロードについては観光地として定着し、町の観光事業に大きな役割を果たしてきたが、薬化病の発生により、今年あじさい祭りが中止となった。現況と今後の対策について伺う。
〔答〕町としても何とか残せるようにしたいが、今後どのようなしていくかはしばらく様子を見て、慎重に検討していきたいと考えている。



椎野地区あじさいロード

核兵器禁止条約について



小路 文喜 議員

〔問〕核兵器禁止条約の国連会議は7月7日、核兵器禁止条約を、国連加盟193カ国の63%にあたる122

力国の賛成で採択した。人類史上初の核兵器禁止条約は、核兵器の非人道性を厳しく告発し、核兵器の「開発、実験、生産、製造、取得、所有、貯蔵」、「使用、使用の威嚇」などを法的に禁止することを明記し、核兵器に「悪の烙印」を押し、それを全面的に違法化した。そんな中、日本政府が唯一の戦争被爆国の政府であるにもかかわらず、歴史的な核兵器禁止条約に背を向ける態度をとっている。日本政府が従来の立場を抜本的に再検討し、核兵器禁止条約に参加することを強く求めたいと考えるが町長の見解を。
〔答〕核兵器禁止条約採択は大変喜ばしいことであるし歓迎する。また、日本は被爆国であるから、先頭に立って核兵器廃絶に向かってしっかりとリーダーシップをとって頂きたいと考える。

〔問〕水道使用量は高齢化・独居化が進む中、大きな差が生じている。1トン、2トンの使用でも10トンを支払う水道料のあり方を改める必要があるか。
〔答〕この方式については今後検討しなければならぬと考える。

〔問〕神門保育所運営については、待機児問題が起きるなど、制度や施設に課題があると考える。狭い施設の移築や預かり年令の変更(3才まで)など検討する必要があると考える。
〔答〕施設については老朽化しており、移築などを検討している。預かり年令も3地区統一の話もあるので検討したい。

〔問〕性的マイノリティー(いわゆるLGBT)については、調査によれば

御田祭用馬購入補助事業について



甲斐 秀徳 議員

〔問〕美郷町3大祭りの一つ、御田祭は歴史ある祭りであるが宮崎市周辺で飼育されている馬を借入れて行っている。祭りを盛り上げるためにも当町で飼育される方が出た場合、馬の購入補助はできないか。
〔答〕980年も続く伝統ある祭り、平成12年より宮崎市の馬主と覚書を交わし借入れしている。当町産の馬で御田祭を継承していくことが、今後重要であると思っ

る。しっかりと御田祭関係団体と連携しながら検討していきたい。



御田祭

委員会活動

■総務常任委員会

- 調査日及び目的 平成 29 年 7 月 18 日
 - 1) 救急救命業務の今後について
 - 2) 財政、基金、起債の状況等の現状と見直しについて
 - 3) 水素電池製造状況について (株式会社 修電舎視察)
- 調査の結果・考察



平成 28 年度の救急救命業務は、活動報告書によると北郷地区 88 件、南郷地区 96 件の活動を行っており、委託事業としての目的は達成していると評価できる。一方で、救急救命士の待遇改善や町内全域での運用等を考えると委託料の増大は避けがたく、委託の在り方について、検討を要すると考える。

財政状況については、平成 28 年度決算によると経常収支比率が 88.3% で対前年比 4.5% 悪化している。今後は普通交付税の一本算定替えがどう推移していくかであるが、将来的には「類似団体」レベルまで、予算規模を縮小することは避けがたいと考えられる。基金については運用に慎重を要するが、喫緊の課題である人口問題、農林業振興対策として積極的に対応する必要があり、また起債については、公債費負担適正化計画に基づいた適正規模での発行額抑制は大切なことであるとする。

水素電池製造の現場視察では、災害時の非常電源としての有用性は大きく、今後の需要に期待を持った。商業ベースでの生産段階に入り、生産拠点を北郷地区内に置くことになれば、雇用拡大につながるものと期待される。

■産業建設常任委員会

- 調査日及び目的 平成 29 年 8 月 22 日 公営住宅の家賃及び管理状況について
- 調査の結果・考察

本議会でもしばしば各議員より質問がなされている公営住宅の家賃や管理状況などについての現状と今後の対策について本調査を実施した。担当課より今回の家賃の見直し、家賃補助制度 (※ P 3 参照) についての説明を受け、町内の住宅の現状を視察した。

町内の住宅については、立地環境や築年数によって大きな差があることが見て取れた。特に 20 年以上経過したもの、コロナの屋根のものに劣化が著しいものも見られ、補修工事が必要なものも見受けられた。

また、内装工事を予定している住宅を視察したが、トイレや廊下等が非常に狭く、バリアフリー化することだったが、かなり厳しいのではと感じた。今後の高齢化社会を見据え、計画的な補修・改修を希望する。



議会活動 ～国・県への要望活動を実施しました～

※国への要望については最終頁に掲載しています

平成 29 年 7 月 7 日に、町長と全議員参加により、宮崎県県土整備部への要望活動を実施し、関係する下記事項についての実状を訴え、支援を要望しました。

- 【国道 388 号】①美郷町西郷から南郷間の美郷トンネル取付道路の早期完成
- ②門川町庭谷から美郷町北郷黒木間の早期事業化
- ③美郷町南郷鬼神野新屋敷から椎葉村大河内中山間の改良整備促進

【国道 446 号】①東郷町多武ノ木から児洗間の局部改良整備促進

【県道西都・南郷線】①美郷町南郷上渡川門田橋から荒木谷橋間の整備促進

【県道宇納間・日之影線】①美郷町北郷宇納間小原から日之影町中崎間の 1.5 車線の整備促進

※その他、急傾斜地崩壊対策事業の整備促進 (急傾斜地災害の未然防止のための対策事業の推進) について治水事業の整備促進 (堆積土砂の除去) について



宮崎県県土整備部への要望活動

- 【問】骨髄移植ドナー支援について
白血病患者が骨髄移植を望む場合、ドナー (提供者) は検査、入院等で 1 週間程度仕事を休む必要がある。この間の経済的負担軽減に対し、奨励金の交付はできないか。
【答】県内ではえびの市、都城市、三股町で行われている。今後実施の方向で検討する。
- 【問】4 年目を迎え、その集大成として町長のマニフェストの達成率について
【答】森林整備を行いながら適地適木は観光面も含め進んでいる。杉苗の不足も解消し、20 名の新規林業従事者もできた。林業大学の誘致を町民一丸となり進めていく。
- 【問】農業について
【答】町の主要産業は農林業であるため、後継者育成を含め、また農産物のブランド化等今後もしっかりやっていく。
- 【問】商工業について
【答】買い物弱者については商工会を通じて支援体制を取っている。近代化施設整備資金の活用もある。
- 【問】教育について
【答】(教育長) 西郷地区の一貫教育の検討は前向きに進んでいる。みさと未来塾も 24 名の参加があつている。
- 【問】行政改革について
【答】機構改革を進め流通担当 2 名を置き、町外県外で美郷町特産物の売込みを行って成果を出している。補助金改革も要綱に沿って進める。
- 【問】防災について
【答】防災訓練も繰返し行って区長を

【問】本町独自の農業後継者対策を伺う。
【答】就農準備給付金等の支給、担い手育成強化事業等で施設整備、機械導入等に補助を行っている。
農業担い手の通年雇用体制はできないか。
【答】いろいろ検討しているが、なかなかうまくいかない。研究していく。

【問】同様に本町独自の林業後継者対策 (担い手ではなく) を伺う。
【答】国の補助金上乘せ等を行っている。



黒田 仁志 議員

【問】本町独自の商工業後継者対策を伺う。
【答】建設業については、支援制度等検討したが、公共事業を受注していること等から、さらに検討を要する。商業に関しては、地元商店の利用促進のために商品券事業を実施している。

【問】県は中山間地における所得を 300 万円以上にするとして、渡川地区をモデルケースとして取り組んでいるが、町としてさらなる応援策を伺う。
【答】今回の補正で、地元の山村商店向けの商品の輸送を考えている。所得アップは見守りながら検討していく。

【問】公共施設作業班や臨時職員、社教職員等の報酬は十分だと考えているか。
【答】十分とは言えないが、町内のパランス等考えると妥当かと思う。しかし、今後対応を協議していきたい。

【問】西郷給食センター施設更新について
【答】(教育長) 実状は認識している。施設審議機関である基本構想検討委員会に諮問している中で、その中で施設更新を検討したい。

【問】共働き等子育て支援策について
①卒園児の春休み、冬休み期間の預かり先の確保について伺う。
【答】幼児が安全に春休み、冬休みを過ごし保護者も安心して働くことの出来る学童保育を支援してほしい。

【問】(教育長) 職員体制を整えた上で支援の方向で検討する。
②田代幼稚園迎えの時間の改善について伺う。現在の規則 17 時 30 分を保護者要望の強い 18 時までに変更はできないか。
【答】(教育長) 教諭体制の問題もあるが、前向きに検討する。

【問】町単生活道路整備事業の負担軽減について
生活道路の中でも公道的性格をもった道路整備については規程を見直し、整備費負担免除はできないか伺う。
【答】町道の認定要件に該当すれば認定し、町で対応する。町道認定に該当しない道路については、これまで同様利用者管理を原則とするが、本事業要件に該当すれば利用者に代わって町で対応する。また本事業には老人世帯を対象にした負担軽減措置がある。



美郷町統一防災訓練の様子 (平成 29 年 9 月 3 日実施)

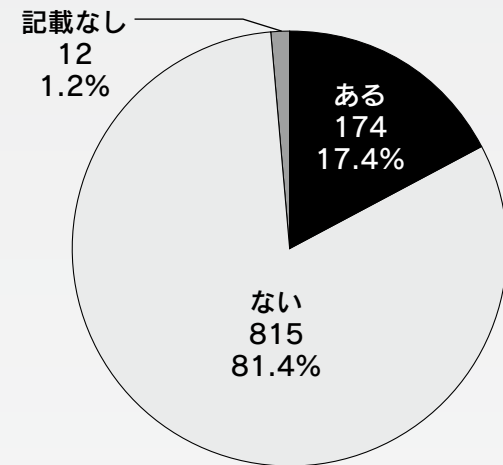


中心に住民の防災意識を高めていく。

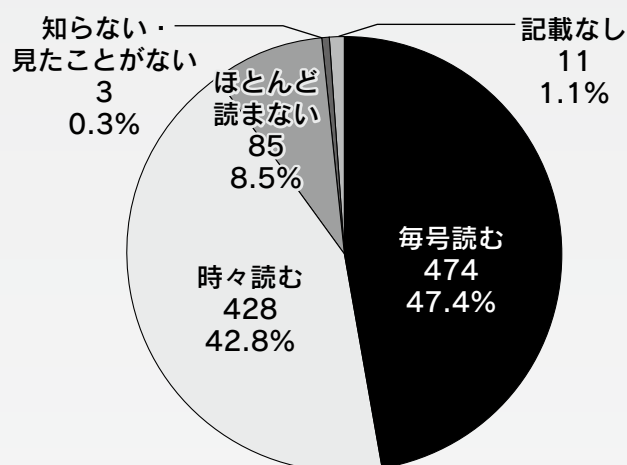
本町の総合戦略のうち「仕事づくり」について

西郷給食センター

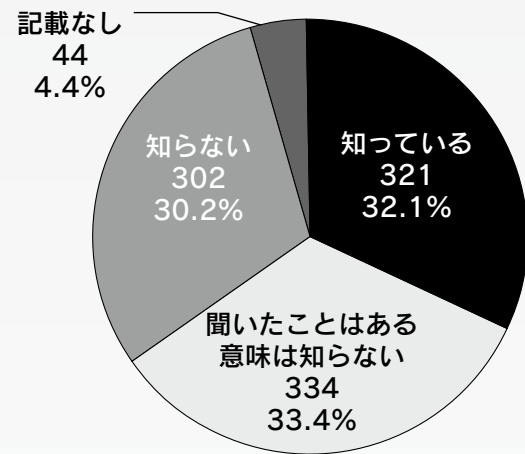
4. 美郷町議会の会議を傍聴したことがありますか。



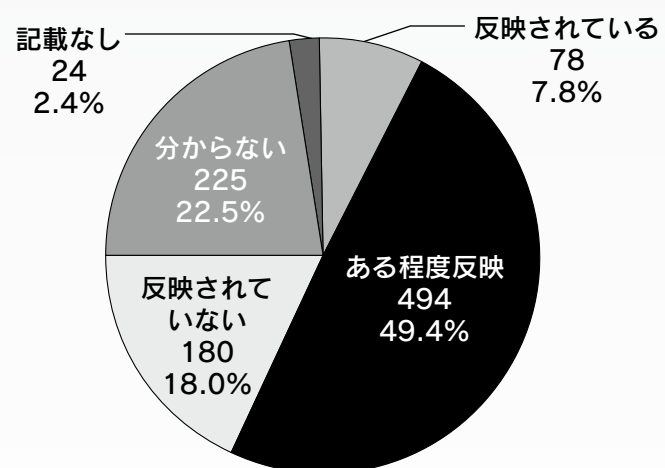
5. 「議会だより」を読んでいますか。



6. 現在の地方自治制度は、町長と議会の議員は別々の選挙で選ばれるという、二元代表制を取っています。この地方自治の「二元代表制」についてご存じですか。



7. あなたは、町議会に町民の意見が反映されていると思いますか。



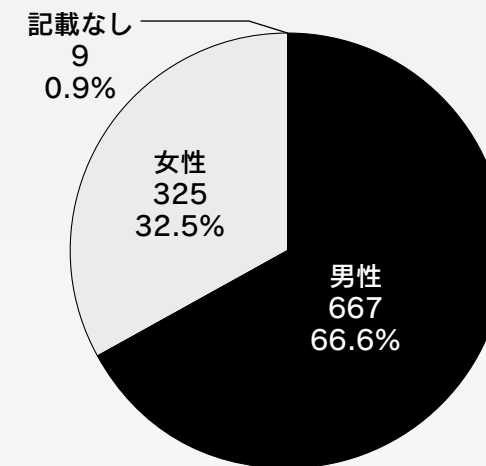
意見：

- ◆教育や産業のことなど町民が気になっていることを議員さんが質問されているので、反映されていると感じます。(40歳代女性)
- ◆町民の意見が反映されていますかと聞く前に議員さんたちは町民に要望を聞くことがありますかでは。聞いて意見が反映されていますかではないでしょうか。(余り当選してから足を運んで要望を聞く人はいないようです)(50歳代女性)

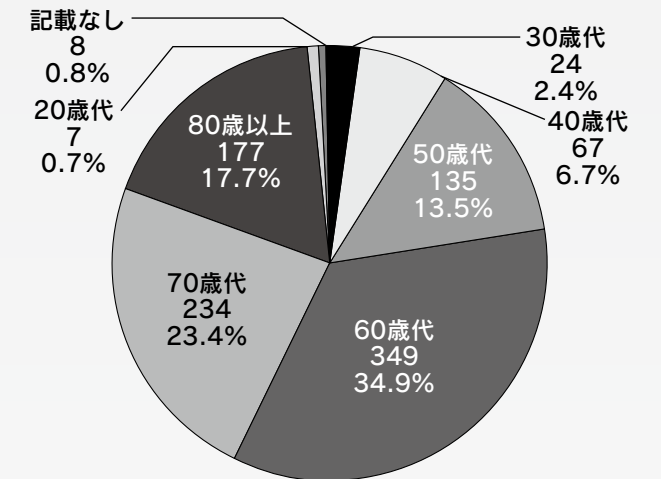
「議会改革に関するアンケート」の結果を報告します

議会改革に関するアンケートに、ご協力いただきありがとうございました。
皆様から寄せられましたアンケートの結果及び多くのご意見等については、真摯に受け止め、十分尊重して今後、町民にわかりやすい、町民に開かれた議会を目指し更なる調査検討を行って参ります。
結果の主な内容は次のとおりです。(意見については、抜粋で掲載しています。)
※アンケートには、1,001名の回答をいただきました。(回答率42.4%)

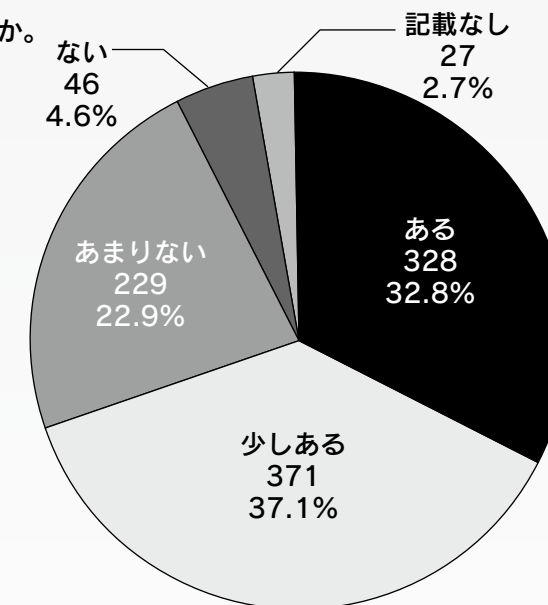
1. あなたの性別について



2. あなたの年齢について



3. 美郷町議会に関心がありますか。



意見：

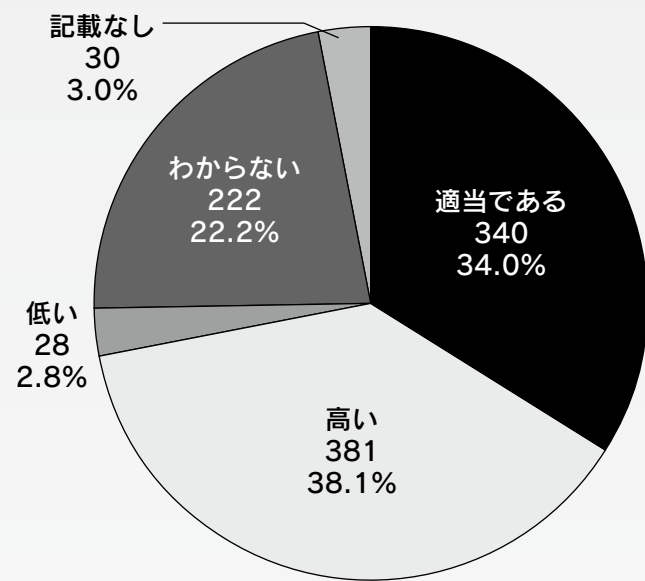
- ◆有権者としてももちろん関心はあるが、影響力（住民の）はあまり感じたことがない。特に若い世代は身近に感じるのが難しいのではと思う。(40歳代女性)
- ◆議会だよりによっても積極的な活躍ぶりが伺えます。全員で美郷町の発展に貢献してください。(80歳以上男性)
- ◆税金を使って働いてもらってますが、議員の方が自覚を持って仕事をされているのかが町民に伝わっているのかわかりません。(50歳代男性)
- ◆自治体の意志の議決機関であるから関心がある。(60歳代男性)



アンケート集計の様子

◆他の自治体の議員の方が人口にあわせて議員数をあまりにも減らしても、活動の幅が狭くなるという旨の話を伝え聞いたことがあります。美郷町としては12名は概ね妥当と思います。(60歳代女性)

10. 現在、町議会議員への報酬として月額20万2千円支給されていますが、これについてどう思いますか。



意見：

- ◆議員として活動していれば20万は適当でしょうが、月々どれだけ行動しているのかが問題だ。(70歳代男性)
- ◆議員の数を減らし、報酬を上げて、議員の職務だけで生活できるようにしてほしい。(30歳代男性)
- ◆報酬を引き下げると活動的で有能な人材が議会に出てこない。ボランティアではできません。(70歳代男性)
- ◆定数も減らし、報酬も削減となれば議員になりたい人はいなくなると思う。若いやる気のある議員が出るためには報酬を上げて、町民の意見を反映する優秀な議員を育てることも必要と思う。(50歳代男性)
- ◆報酬は月額10万で良いのではないか。(40歳代男性)
- ◆実働での報酬が適当と考える。日額を決めて実際に働いた分の支給がよいと思う。質の高い質問を行うべきである。町の目指すべき方向性を問う姿勢が感じられない。すべてではないが。(50歳代男性)
- ◆月に10日行かぬのに20万は高い。日当にすべきと思う。(60歳代男性)

11. 最後に町議会へのご意見、ご要望などありましたらご自由にご記入ください。

意見：

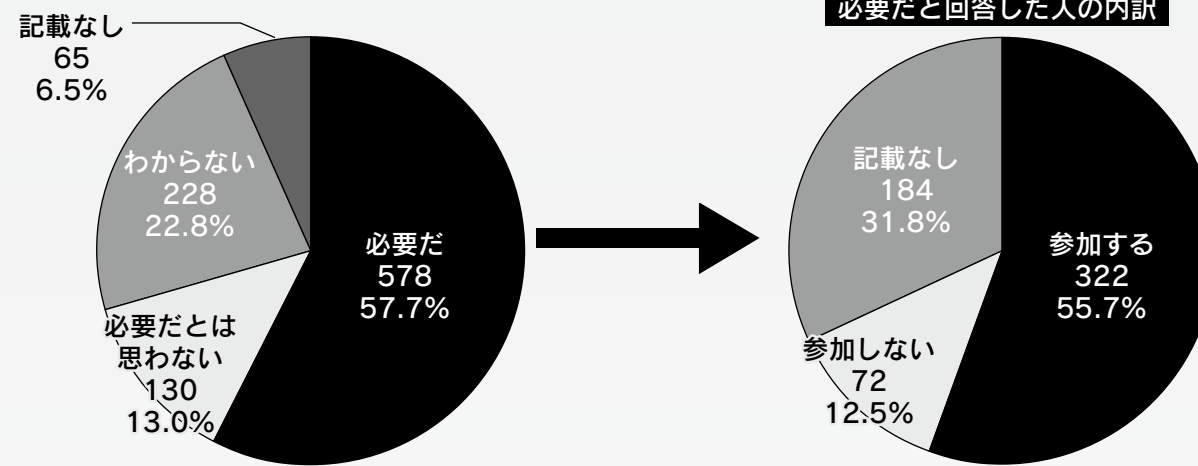
- ◆選挙での議員だから仕方ないが、少し若返りと女性とかの議員も中にいたら、もっといろんな意見が出て活気もでるのでは。期待したい、次の選挙を。(50歳代男性)
- ◆各地区で全議員との話し合いを設けたら、議員の方も張り合いが出て活発になるのでは？他の地区の議員の方を知らない人も多いのではと思う。選挙の時一回会っただけでは町民との交流も疎通になるのでは。(70歳代女性)
- ◆町議が町内に出向くのはほとんどない。今少し町内に出向いて、町民の意見を聞いたらと思う。(80歳以上男性)
- ◆女性や若い世代(30歳～40歳代)の立候補者が出てくることを望む。厳しくなる町の財政状況を考慮した上で、町が今後重点的に行うべき施策等大局的な観点で提言をする等していただきたい。行政と両輪となって一体的な議論を進めてほしい。(40歳代男性)
- ◆町議会の様子をケーブルテレビで放映する。そうすれば多くの町民が、議会と議員が直接観察できるし、選挙の参考にもなる。私はこれは絶対に必要だと思っています。平日は傍聴したくても無理な人も多いため。(60歳代男性)
- ◆住民、我々の代表者という意識をもう少し持って、元気を出して頑張してほしい。(70歳代男性)
- ◆全国的に議員年金制度が廃止され、立候補者がいないと思われる。老人が多くなれば、ますます出なくなるし、立派な議員は生まれないと思う。(70歳代男性)

※アンケートの原本の閲覧については、議会事務局にて閲覧可能です。

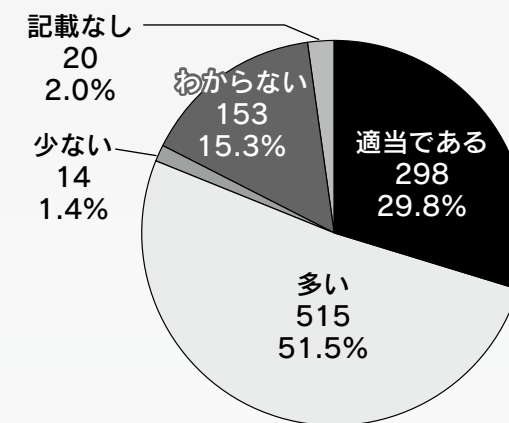
意見：

- ◆一部の人の意見しか反映されていないと思う。幅広い世代にもっと意見を聞くべき。(30歳代男性)
- ◆議員が議員としての活動(町内をまわる。町民の意見、思いを聞く。普段から勉強をする。)を積極的に行っていれば、町執行部に対し、もっと突っ込んだ質問が出来るはず。(60歳代男性)

8. 町民のみなさんに対して、町議会での審議状況等を説明したり、町政に対する様々なご意見・ご要望等を伺う機会として「議会報告会」を開催することは必要だと思いますか。



9. 現在、美郷町議会議員の定数は、12名です。どう思いますか。



意見：

- ◆多い気もするが少なくなりすぎると議会の運営がなあなあになってしまいはしないかと心配。(40歳代女性)
- ◆人口減少に伴い、議員の定数は多いと思います。他の地域のことも参考にして、適正な定数としてほしいです。(60歳代女性)
- ◆早急に8名にしてほしい。(60歳代男性)
- ◆直接触れ合って意見を聞く姿勢がなければ何人いても同じでは。(60歳代女性)
- ◆人口の減少に伴い、議員定数も減らして良いと思う。10名くらいで良いのではないかと。(50歳代女性)
- ◆適当であるとも思うし、多いとも思う。(50歳代女性)
- ◆各区3名、計9名で良いと思う。(60歳代男性)
- ◆6名でよいと思う。(60歳代男性)
- ◆町の人口規模からすると、9～10名が適当であると思う。(40歳代男性)
- ◆定数を減らして報酬を増額してはどうか(月額5万円ほど)。人口減少により定数削減は仕方ないと思う。(40歳代男性)
- ◆少ないことは財政負担の軽減になるも、住民の意思が十分に反映されるか？諸塚村は8人。減らしすぎたといわれている。(70歳代男性)
- ◆これ以上の減については、議会運営が問題だと思うとともに、若い世代の立候補者が減少すると思うから(12名で適当)。(60歳代男性)
- ◆人口減少していく中に2～3名減らしても良いと思う。(70歳代男性)
- ◆本町は面積も広大で、南郷、西郷、北郷の3地区になっています。あまり議員が少なくなると、十分な活動ができなくなるんじゃないか？(70歳代男性)

議 会 活 動

(※主なもの)

7月

- 6日／第2回日向東臼杵広域連合議会
- 10日／議会改革等調査特別委員会
九州中央道沿線議会期成会総会・決起大会
- 12日／入郷地域開発期成同盟会要望活動（県出先機関）
- 21日／議会運営委員会正副委員長研修会
高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会総会
- 25日／森林・林業活性化議員連盟連絡会議役員会・総会
- 27日／東臼杵郡町村議会議員研修会
- 31日／人吉・日向間一般国道整備促進期成同盟会総会・陳情
東臼杵郡町村議会定例議長会（～8／1）



入郷地域開発期成同盟会要望活動

8月

- 3日／議会改革等調査特別委員会（及び17日・25日）
- 7日／九州中央自動車道提言活動（～9日）
- 10日／入郷地域開発期成同盟会要望活動（県本庁）
正副議長研修会 / 地方行政問題協議会
- 17日／九州中央自動車道建設促進地方大会
- 18日／日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会合同要望活動
- 24日／国道388号（門川町～椎葉村間）整備促進要望
県町村監査委員協議会臨時総会・研修会
- 25日／議会運営委員会・全員協議会



東臼杵郡町村議会議員研修会

9月

- 1日／第3回定例会（～15日）
- 20日／中央省庁要望活動（～21日）
- 27日／議会広報特別委員会



九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会総会・決起大会

～国への要望活動を実施しました～ 平成29年9月20日～21日

国土交通省・農林水産省・林野庁及び県選出国会議員への要望活動を実施し、本町の重要課題である国道388号の整備促進をはじめとした道路整備の予算の確保等について支援を要望しました。

【要望事項】

- 地方への道路整備に係る予算の確保について（国土交通省）
- 鳥獣被害防止対策予算の確保について（農林水産省）
- 森林整備事業の予算の確保について（林野庁）



林野庁



国土交通省

編集後記

実り多い収穫の秋、真つ盛りですが今年、県内の米の作柄は平年並みとのことです。
今期は突然の衆議院選挙で慌ただしい秋となっております、皆さん忙しく立ち回られているのではないのでしょうか。

美郷町議会では、区長会の申し入れ等もあり、この春、議会改革等調査特別委員会を立ち上げ、8回の特別委員会を開催し、慎重かつ丁寧に協議しております。

その過程で、皆さんにアンケート調査をお願いしましたが、回答がありました件につきまして、今回、本誌にその結果を掲載しております。

引き続き協議を続けて参りますが、今回の皆さんの議会に対するご意見、大変、貴重なものと、繰り返し拝見させていただいております。

次回の定例議会には皆さん、どうぞ傍聴にて、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

（編集委員）

- 委員長…小路 文喜
 - 副委員長…那須 富重
 - 委員…甲斐 秀徳
 - 委員…小田 照男
 - 委員…新玉 卓教
- ||ご意見をお寄せください||